

福島のおゆき国会日誌

<国土交通委員会・農林水産委員会で質問>

23日は国土交通委員会、24日は農林水産委員会と二日連続で質疑に立ちました。

国土交通委員会では、高速道路料金制度の本質的な問題点について齊藤鉄夫国土交通大臣と議論いたしました。政府は昨年8月の国土幹線道路部会中間報告で、これまでの高速道路の建設・維持管理に加えて「更新」という概念を新たに出して、本来は建設費分を料金で回収すれば無料開放することになっている高速道路の料金を永久有料化することを狙っています。

そもそも、高速道路が有料で一般道路が無料であるというのは、事実誤認です。日本人は世界一高い高速道路料金に加え、世界最高水準の自動車重量税のような自動車諸税やガソリン税を支払っています。これらは高速道路の建設や維持管理費には使われておりません。自動車にかかる負担の重さは、都会より地方に重くのしかかり移動のコストが地域経済の足かせとなっているのです。単にコストがかかるから料金を上げるということではない、国土政策としての高速道路料金政策を検討すべきことを訴えました。



農林水産委員会では、有機農業の推進などを図る「みどりの食料システム法案」について4名の参考人に質問しました。日本は他国に比べて有機農業の推進が著しく遅れています。その中で法案は、名前は大層なのですが、実際の具体的な支援措置はお粗末で、努力規定ばかりが並んでいます。地域農業の現場自体が疲弊していく中、どうやって有機農業を推進していくのか、という点について議論をいたしました。

<下妻市長選挙 菊池市長無投票当選！！>



20日に告示された下妻市長選挙では、現職の菊池博市長が無投票で再選されました。前回、組織に頼らない市民選挙で現職を破って当選した菊池市長は、まさに「党より人物」です。私の後援者も一生懸命応援してきました。4年間、実直に仕事をしているのを拝見してきました。さらに安定した基盤を得て、思う存分2期目の仕事をしてほしいものです。

<日華議員懇談会総会に出席>

22日、日本と中華民国台湾との交流を経済・文化等を通じて推進する超党派の国会議員による議員連盟「日華議員懇談会」の総会に出席しました。謝長延・台北駐日経済文化代表処代表（大使）からは、4年前の落選時に慰めのお手紙をいただき、わざわざ水戸にまで視察にいらしていただきました。昨年国会に戻ると、お祝いもしていただきました。ここまで心のこもった対応をしてくださる国は、他にありません。日本と台湾の関係は、通常的外交関係を越えた人間同士の固い絆で結ばれています。台湾の自由と民主を守るために、私もできる限りのことをやってまいります。



LINE 登録をお願いします

衆議院議員 福島伸享事務所

【国会事務所】〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 419 号室
TEL 03-3508-7262 FAX 03-3508-3532 メール h19293@shugiin.go.jp

